

「もっといい授業がしたいんよ～」

～若い先生のリアルな声から～

「もっといい授業をしたい」「子どもの思いに応えたい」「今より少しでもいい先生になりたい」そんな気持ちを持ちながら、日々子どもたちと向き合っていると、誰しも楽しい時間もあれば壁にぶつかってしまうこともあります。授業づくりや子どもたちとの関りなど、教職経験が浅く若い先生だからこそ感じる不安や悩みもあることでしょう。

体育同志会では、そんな気持ちに寄り添い、語り合い、互いに学び合う場を大事にしてきました。これまで多くの先生が同じように悩み、試行錯誤しながら歩んできた同志会実践に触れながら、仲間とつながり、新しい視点や日々悩みを乗り越えるヒントを見つけてみませんか？

- ・今の体育に求められているものって何だろう
- ・今の時代だからこそ大切にすることは
- ・授業に自信をもって取り組むためには

みんなと一緒に考え、明日からの授業に明るい光が差すような、よりよい授業づくりへの一歩をともに探っていきましょうみなさんにお会いできることを楽しみにしています。

【日時】 2026年2月21日（土）13:00～17:00（18:30～交流会）
2月22日（日） 9:00～11:30

【会場】 県民共済ドーム長浜宿泊研修館

【参加費】 全日程（2日間）1500円 1日参加1000円
※学生は全日程1000円 1日参加 500円

【宿泊費】 5000円程度 ※夕食、朝食は別料金です。（込々8000円程度）

※夕食とりながら交流会をします。宿泊なしの交流会参加もぜひご参加ください

※申し込みメ切 一次締切 1月30日（金）【月末には宿泊先へ連絡するため。】

二次締切 2月11日（水）【最終申込み！！】

※参加申し込みは、右のQRコードより申し込みください。



【全体講演について】

「若い先生の悩みに応え、同志会実践を切り開く展望とは？」

講師 漆山晶博（滋賀支部）

長年にわたり滋賀県内の公立中学校で多くの実践をされてきた漆山氏にご講演いただきます。漆山氏の実践は「授業づくり」だけではなく、「学級・学校づくり」と多岐にわたります。そのすべては、子どもを真ん中に据えた「教育実践」と言えます。

現在は、学校現場を離れ組合専従を務めながら、若い先生たちの「教育実践」をサポートしてられます。月に1回、自宅を開放して行われる「息吹の会」には、多くの若い先生たちが集まります。それは、明日への希望の光を見出せるからに他なりません。

いま「働き方改革」とは名ばかりで、教員不足、長時間過密労働などで誰もが疲弊しています。そんな中「もっといい授業がしたい！」という純粋な願いも後回しにせざるを得なくなっているのではないのでしょうか。今回の講演では、「授業づくり」を中心にお話しいたします。きっと明日からの活力になるはずです。

【実践報告について】

	報告者	校種	テーマ
実践報告①	川部長人（滋賀）	小学校	子どもの「痛い」「怖い」に向き合う鉄棒学習
実践報告②	八田篤司（滋賀）	中学校	2025年 中学校3年生バレー
実践報告③	田中紀行（大阪）	特別支援	実践重度重複障害児の個別指導と集団指導 ～水遊びとくす箱遊びの実践から～

【日程】

2月21日（土）														
12：30		13：00		13：10		14：50		15：30		16：00		18：00		
	受付		開会式		全体講演		実践報告①		実践報告②		実践報告③		交流会	
2月22日（日）														
9:00～								10:50						
	実践報告①②③分散会								全体会 閉会					

※1日目の実践報告は全体で、2日目の報告は分散して行います。

【会場へのアクセス】

●JR 田村駅より徒歩 10 分

●長浜・米原・彦根の各 IC から 10 分

※コンビニまで徒歩 5 分以内（北側・長浜側に歩くとセブンイレブンがあります）

◎大阪方面から

・車以外／JR 琵琶湖線田村駅下車 徒歩 10 分

・車／北陸自動車道～長浜 IC～出口を出て右折。琵琶湖が見えたら左折。県民共済ドーム長浜目指して直進



問い合わせ：太田 朋和 携帯：090-1444-1475

Mail：h-tigers-winda@hotmail.co.jp